

ー令和3年度、いよいよ本格運用開始ー

スーパーコンピュータ「富岳^{*1}」をフルパワーで利用する 研究プロジェクトを募集します！

今般、『「富岳」を中核とする HPCI システム^{*2}』の計算資源を用いた「令和3年度利用研究課題」の募集を開始します。

「富岳」は令和3年度から本格運用される予定で、今回が本格運用後の「富岳」をフルパワーで利用する研究プロジェクトの初めての募集にあたります。

世界最高の性能が認められた「富岳」によって、HPCI システムは一層パワフルな研究基盤に発展し、この HPCI の圧倒的なパワーを必要とする研究に加えて、①国として重点的に推進する分野の研究^{*1}や、②「試行的に使ってみたい」「手軽に使ってみたい」といった新しいニーズへの対応など、これまで以上に幅広い研究者の方々に HPCI システムをご活用いただける環境の構築を進めています。

「富岳」の本格運用により、HPCI システムの活用と利用成果の早期創出を図り、科学技術発展、産業競争力強化への貢献、Society5.0 による豊かな社会の実現を目指します。

- ①「富岳」のパワーを優先的に配分。テーマは感染症対策等の緊急の社会的要請に応える研究開発と次世代コンピューティング基盤技術の研究開発を予定。
- ② 試行的な利用に適した半年間の課題や
随時の申請受付、短時間で利用開始できるなどの利便性が向上した課題を設定。

8月31日(月) 15:00~16:00 に、

メディアの方を対象としたオンライン説明会を開催いたします。ぜひご参加ください。

<申し込み方法> <https://www2.hpci-office.jp/regist/call>

上記申込フォームより8月31日(月)12:00までにお申込ください。

高度情報科学技術研究機構(RIST:理事長 田島 保英)は、「特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律(平成六年法律第七十八号)」「共用法」第8条に基づく登録施設利用促進機関(登録機関)、および文部科学省委託事業「HPCIの運営」代表機関として、『「富岳」を中核とする HPCI システム』の計算機資源を用いた「令和3年度利用研究課題」の募集受付を令和2年度 10月6日より開始します。

「富岳」については年2回募集の第1回目として、令和3年4月※2から1年間を実施期間とする「令和3年度 A 期実施課題」と、令和3年度B期募集または令和4年度A期募集につながる試行的な課題として、令和3年4月※2から半年間を実施期間とする「富岳 利用促進課題」を募集します。

「富岳」以外の HPCI システムの利用研究課題募集は、これまで通り年1回の募集で、令和3年4月※2から1年間を実施期間とする課題を募集します。

募集の概要は以下の通りです。

詳細情報については、今後順次 HPCI ポータルサイト(<https://www.hpci-office.jp/>)に掲載しますので、ご覧ください。

<募集対象資源、募集対象課題および課題実施期間(予定)>

今回の募集は、下表のとおり定期募集課題が対象となります。随時申請を受け付ける課題については、令和2年度末にご案内予定です。

募集対象資源	募集対象課題	課題実施期間(予定)※2
「富岳」	一般課題※1 若手課題 産業課題	令和3年4月1日～令和4年3月31日(1年間)
	利用促進課題	令和3年4月1日～令和3年9月30日(半年間)
HPCI 共用計算機資源	一般課題 若手課題 産業課題	令和3年4月1日～令和4年3月31日(1年間)
HPCI 資源提供機関の独自ルールで共通運用される計算機資源※3		令和3年4月1日～令和4年3月31日(1年間)

※1 年度ごとに、政府方針、社会情勢などを踏まえた「重点分野」が設定されます。

「重点分野」に適合すると判断された課題は優位性を持って審査されます。

※2 なお、「富岳」がフルパワーで利用できる期間は、「富岳」の整備状況により変更されることがあります。

<利用料金> 無償。ただし、「HPCI 資源提供機関の独自ルールで共通運用される計算機資源」は有償です。

<課題募集のスケジュール>

課題募集案内開始 : 令和2年8月25日(火)
課題申請書受付開始 : 令和2年10月6日(火)
課題申請書受付締切 : 令和2年11月5日(木)
課題選定結果発表 : 令和3年2月中旬予定

<オンライン募集説明会(応募を検討されている方を対象)>

令和2年9月24日(木)、または10月8日(木)

事前申し込み制です。HPCI ポータルサイト(<https://www.hpci-office.jp/>)から、お申し込みください。

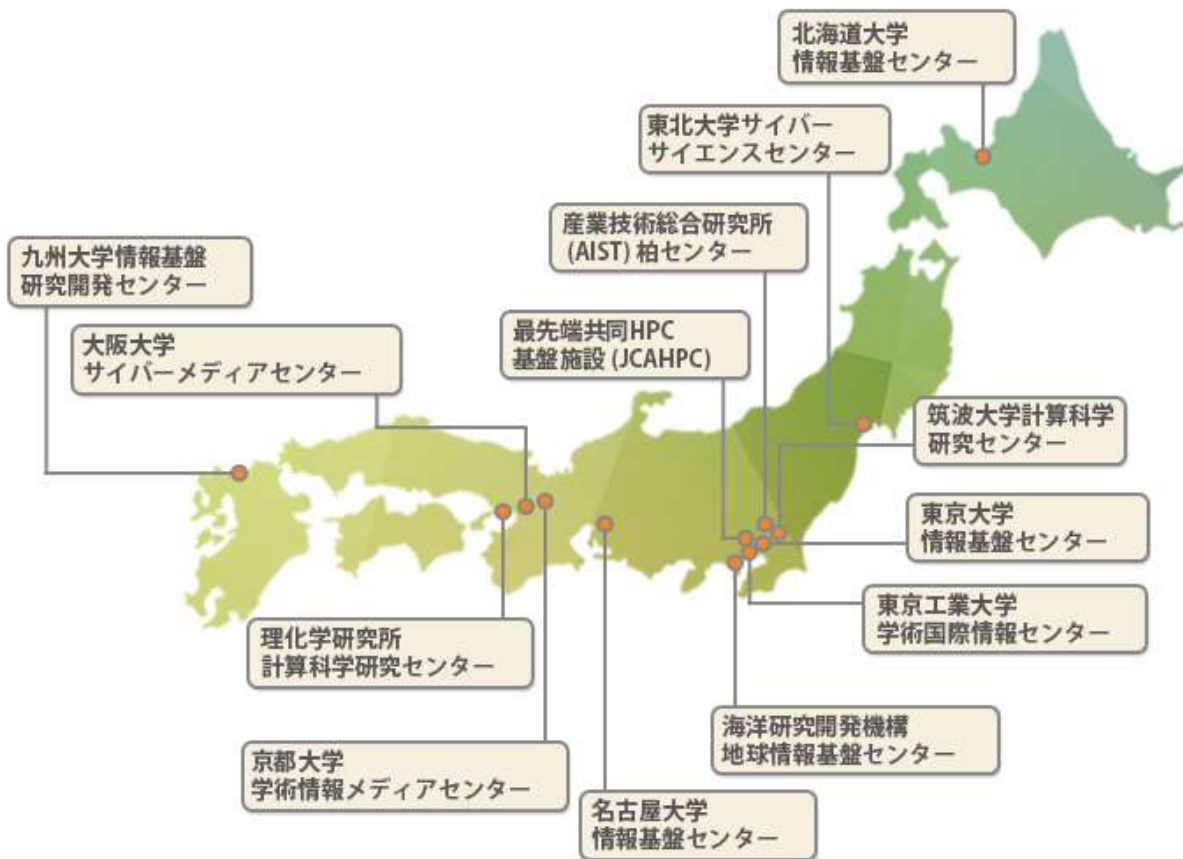
(*1)スーパーコンピュータ「富岳」

スーパーコンピュータ「京」の後継機として理化学研究所が整備を進めている計算機。令和2年6月にスパコンランキング4部門で1位を獲得するなど、世界トップの性能を持つ。令和3年度中に本格運用が開始される予定。

(「富岳」については、理化学研究所 計算科学研究センターHP <https://www.r-ccs.riken.jp/jp/fugaku> をご参照ください)

(*2) HPCI(革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ)

文部科学省が整備した日本が誇る強力な研究基盤。理化学研究所に設置されている「富岳」を始め、国立大学・国立研究開発法人に設置されているスーパーコンピュータ等(下図を参照)を高速ネットワークで結び、多様なユーザーニーズに応える革新的な共用計算環境を提供している。詳細は、HPCI ポータルサイト(<https://www.hpci-office.jp/>)をご覧ください。



(*3) HPCI 資源提供機関の独自ルールで共通運用される計算機資源

HPCI 全体で共通運用されるが、一括した課題選定の対象とはせず各機関のルールで利用に供する無償 / 有償の計算機資源。令和3年度募集では産業技術総合研究所 ABCI システムを有償の計算機資源として提供。

◆問い合わせ先

一般財団法人高度情報科学技術研究機構 神戸センター 広報部 内山、三村

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 1-5-2

TEL: 078-599-9511 FAX: 078-599-9513 E-mail: koho@hpci-office.jp

ヘルプデスク:

TEL: 078-940-5795 FAX: 078-304-4959 E-mail: helpdesk@hpci-office.jp

以上